

# 湛水土中(カルパー)直播栽培特報 第3号

令和4年6月  
富山市農業協同組合  
富山農林振センター

～JA富山市米品質向上生産運動展開中～

- ・ 本年は苗立が良好で、**急激に『分けつ』が増加しています。**
- ・ 遅れずに『**中干し**』を開始するとともに、溝掘りしていない場合は早急に溝を掘りましょう。

## 中干し

### ○中干し…6月上旬～中旬に開始

- ・ **1m間の茎数が100本程度で、中干しを遅れずに開始**しましょう。
- ・ 極端に強い中干しは、稲にダメージを与え穂数の減少につながります。**数回に分けて適度に田干しを行い、中干し完了後は間断かん水**を行いましょ。

中干し  
程度

普通乾田 → 長靴が沈まない程度(3～5日間)の田干し  
水はけ悪い田や粘土質田 → 強め(5～7日間)の田干し

### <溝掘りのポイント>

- ・ 形が崩れないよう軽く田干しを行い、泥を固めた後、ひたひた水程度まで再入水して10～15条間隔で溝を掘る。(溝掘り直後に落水する！)
- ・ 溝と水尻は確実に連結する。
- ・ 水の切れない場合は設置本数を増やす。



中干し頃の直播ほ場の様子

### ○『溝掘り』は水の出し入れをスムーズにし、中干しの効果を高めます。

まだ『溝掘り』を実施していない場合は、すぐに溝を掘りましょう。

### ○中干し後は、幼穂形成期まで湛水と落水を繰り返す**間断かん水**を行いましょ。

## 病虫害防除

### ○いもち病の発生を予防するため、**6月中旬頃まで薬剤を散布**しましょ。

薬剤名	10a 当たり使用量	使用上の注意
オリゼメート1キロ粒剤	1kg	散布後4～5日程度は「湛水状態」を保ち、7日間は落水や掛け流しをしない。

### ○カメムシの餌となるイネ科雑草が穂をつけないよう、畦畔等の草刈りや除草剤散布を行い**カメムシ類が発生増殖**しにくい環境づくりに取り組みましょ！



## 雑草防除

※「直播水稻」で登録のある除草剤を使い、使用回数や散布量等、使用基準を遵守しましょ。

### ○雑草が残った場合は、下表を参考にしながら、草種に応じて除草剤を施用しましょ。

雑草の種類	使用除草剤	10a 当たり使用量	使用時期	本剤使用回数	使用上の注意
広場雑草のみ	バサグラン粒剤	3kg	イネ3葉期～入水50日後まで(収穫 60 日前まで)	1回	落水又は雑草が露出する程度の浅水状態で、晴天日を選んで散布。散布後3～4日間は入水・落水しない。
ノビエのみ	クリンチャー 1キロ粒剤	1.5kg	播種後 25 日～ノビエ4葉期(但し収穫 30 日前まで)	2回以内	散布時には5cm 程度の深水で行い、散布後5日間は湛水状態を保つ。
	クリンチャー EW	100ml (希釈水量: 25～100ℓ)	播種後 10 日～ノビエ5葉期(但し収穫 30 日前まで)	2回以内	ノビエの茎葉部に確実に薬剤が付着するように散布する。展着剤を加用する。
ノビエと広葉雑草	レブラス 1キロ粒剤	1kg	イネ2葉期～ノビエ4葉期(但し、収穫 60 日前まで)	1回	湛水状態で散布し、散布後5日間は湛水状態を保つ。
	アクシズ MX 1キロ粒剤	1kg	イネ1葉期～ノビエ4葉期(但し、収穫 45 日前まで)	1回	湛水状態で散布し、散布後5日間は湛水状態を保つ。
	クリンチャーバス ME 液剤	1,000ml (希釈水量: 70～100ℓ)	播種後 10 日～ノビエ5葉期(但し収穫 50 日前まで)	2回以内	晴天日を選び、落水状態で雑草茎葉部に薬剤が付着するように散布する。また、3～4日間は入水、落水しない。展着剤は加用しない。
	トドメバス MF 液剤	1,000ml (希釈水量: 100ℓ)	播種後 10 日～ノビエ6葉期(但し、収穫 50 日前まで)	2回以内	落水状態で、晴天が2日以上持続する時を選んで散布する。散布後3～4日間は入水・落水しない。展着剤は加用しない。

★富山市農協ホームページで営農情報の提供を行っています★<http://www.ja-toyamashi.or.jp/jouhou/> で検索！

富山市農協 営農情報

検索

農作業の際は、適切な水分・塩分補給やこまめな休憩など、熱中症対策を徹底しましょ！